
侵略者に鉄槌を

変態な愛国者

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

侵略者に鉄槌を

【コード】

N05720

【作者名】

変態な愛国者

【あらすじ】

これは現実である。現実から目をそむけず真実を知り立ち上がるのだ。

我らの神聖な領土は赤い野蛮人どもによって踏みにじられ、侵され、蝕まれ、だが売国奴どもは何もしない。侵略者には鉄槌を下さなければならぬのに。

私は嘆いている、愚か者を指導者にした者たちに。何も自分で考えられない愚か者たちに。

愛を知らない幼稚な者たちに。

愚か者を指導者にした者たちはさらに愚劣な愚か者だ。

忠君愛国の心さえ理解できない愚かな大衆は無知で理解力に乏しく記憶力もない、平和は戦争によって、流血によってでしか得ることができないことさえ理解できない、自身の生でさえ他人に任せようとする愚か者だ。

だが彼らは自分たちを賢人だと思い込み、自分たちを聖者か何かと思っている、幼稚な愚か者だ。

我らは神の血を引く神の子である。

しかし、神の子であるうとも戦わなければ滅びるのみだ。

生きるという事は人を殺し続けることなのだ。

生きるという事は限りない闘争をし続けることなのだ。

人殺しが嫌だ？戦争が嫌だ？何をほざいている。

侵略者の戯言には銃弾で返事をすればよい。

言葉は不要、侵略者は業火によって焼き尽くさねばならない。

侵略者には我らの鉄槌を下すのみ。

侵略者には死と恐怖の記憶を植え付け滅ぼさねばならない。

眼前の敵を、侵略者を打ち碎き殲滅し滅ぼさなければ我らに明日はない。

また我らの敵は外からやってくるものだけではない。

内にも売国奴という侵略者がいる。

頭の狂った売国政治家、カルト教団、赤く染められた教育者。

彼らを抹殺しなければ内側から崩壊してしまう。

彼らは国を売るといふ大罪を犯した売国奴だ。

一匹たりと逃がさず、肉のひとかけらに至るまで残さず焼き払わなければいけないのだ。

私はもう侵略者と戦うための戦列についている。

侵略者を滅ぼすために。

この文章を見た者たちはどうか真実を知ってほしい、そして愛する者のために武器を取り立ち上がってほしい。

先人たちは強大な力を持つ侵略者に立ち向かい愛する人を守ったのだ。

我らは勇敢な英霊の血を引く子孫である。

我らにもできるはずだ、武器をとり侵略者を殺すのだ、一人、百人、

一万人、十億人、侵略者殺し殺し殺し尽くし絶滅させるのだ。あらゆる方法で、全ての持ちうる手段をもって、徹底的にだ。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0572o/>

侵略者に鉄槌を

2010年10月11日15時03分発行